



11月（霜月）皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか。

紅葉した楓が美しい季節になり、孝道山境内の木々も色づき始めました。この実りの秋に、マイトリーヘルプサービスは地域の各連携先と助け合って、地域交流をもう上げるイベントを開催します。11月2日、孝道山第35回大黒まつりでは「健康福祉ブース」を出展。神奈川県薬剤師会の薬剤師による血圧測定と薬相談、ヒメミコによるハンドセラピーを実施します。11月28日「第8回キャンドルナイト」では神奈川大学キャンパスにて“一斉点灯”を実施、マイトリーヘルプサービスは温もりと思いやりを込めた絵手紙のキャンドルを展示します。各イベントによって、地域と孝道山のつながりをより広げ、深めていきたいと思ひます。



皆さまのご参加を心よりお待ちしております



第14回感謝のつどい 10月4日(土)開催！

「感謝のつどい」は、日頃お世話になっている皆さまとの交流とつながりに感謝する年1回の会です。「第14回感謝のつどい」が10月4日に開催され、孝道山統理、三世副統理、信徒総代、系統連絡委員長、各組織の幹事長、会員、ご家族、地域福祉施設長など63名のご参加をいただきました。村田憲信相談役の開会挨拶ではじまり、来賓8名のご紹介。来賓を代表して「ひとりでも住み続けられる横浜リビングラボ」の代表からは連携の経緯、「おひとりさま」救済の大切さと緊迫さ、今後の連携への抱負を述べていただきました。会員3名からはサロン参加の喜び、地域連携での助け合い、安心な生活、高齢者の介護、福祉、終活を支援する体制作りについて、話されました。また孝道山統理より参加者への労いの言葉の後、孝道山は地域のハブになり、地域とのつながりを深め、お互いに支えあい、さまざまな社会問題に対応できるようなお寺でありたい」と述べられました。

第2部はハープ演奏家北政扶美子さんによるふれあいコンサート。南米音楽、ディズニーや昭和の名曲など多ジャンルの演奏、最後は歌謡曲の大合唱。ハープの優しい音色で会場全体が温かい雰囲気に包まれました。



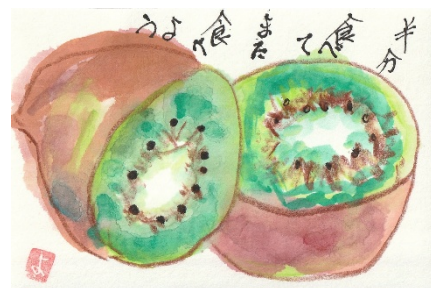
読者コーナー



粘土フラワー 袴田峰子さん



パステル画 高橋絹枝さん



絵手紙 片岡佳恵さん